

～肥満外来～

《肥満症とは》

肥満症とは、肥満によって糖尿病、脂質異常症、高血圧、痛風、狭心症、睡眠時無呼吸症候群などの健康障害を合併している病気のことです。肥満症治療の基本は減量です。まずは食事療法・運動療法といった生活習慣の改善により減量を目指します。それでも効果不十分な場合には、医師の判断によって薬物治療を行うことがあります。当院では、食事・運動指導に加えて、薬物治療を使用した肥満外来を開始いたしました。肥満症治療をご希望の方は、ぜひ当院の肥満外来を受診し、健康的な暮らしを取り戻しましょう。

肥満外来を受診される方は、お電話か Web 予約にてお申し込みください。

《対象者》

- ① 高度肥満の方 (BMI \geq 35)
- ② 肥満 (BMI \geq 25) があり、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を指摘されている方、または変形性膝関節炎、腰痛症、月経異常などの健康障害でお困りの方

※上記に該当しない方、美容目的のダイエットは自費診療となります。

※保険適用に関しましては、すべて診察した医師の判断になりますので、予めご了承ください。

【肥満度の判定】

一般的に肥満の程度は **BMI (Body Mass Index : 体重 (kg) \div {身長 (m) \times 身長 (m) })** で評価され、日本では、**BMI 25 以上**を肥満と定義します。

【肥満による健康障害】

- ・耐糖能障害、2型糖尿病など
- ・脂質異常症
- ・高血圧
- ・高尿酸血症・痛風
- ・冠動脈疾患：心筋梗塞・狭心症
- ・脳梗塞：一過性脳虚血発作・脳血栓症
- ・脂肪肝：非アルコール性脂肪性肝疾患
- ・月経異常・妊娠合併症：妊娠高血圧症候群・妊娠糖尿病
- ・睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
- ・整形外科的疾患：変形性膝・股関節症、変形性脊椎症、腰痛症など
- ・肥満関連腎臓病

《肥満症の薬物療法》

【食欲抑制薬（サノレックス）】

- ・高度肥満の方（BMI \geq 35）は保険適用となります。
- ・厚生省から認可を受けている食欲抑制薬で、食欲の中樞神経に作用し食欲を抑えます。
- ・副作用：口渇、便秘、悪心・嘔吐、不眠、肝機能障害など。
- ・投与期間は3ヶ月までです。

【持続性 GLP-1 受容体作動薬（リベルサス・オゼンピック・マンジャロなど）】

- ・2型糖尿病の方は保険適用となります。
- ・インスリン分泌増加、末梢のインスリン抵抗性改善、胃からの食塊排出遅延による満腹感誘発と食欲抑制効果、減量効果が期待できる薬です。
- ・海外では肥満治療薬として認められていますが、日本では2型糖尿病の患者で、肥満症を合併した場合に保険適用となります。
- ・内服薬（リベルサス）と自己注射薬（オゼンピック・マンジャロなど）があります。
- ・副作用：悪心、下痢、便秘、食欲不振、低血糖、膵酵素上昇など。

【漢方薬（防風通聖散・防己黄耆湯など）】

- ・肥満症の方は保険適用となります。
- ・一人ひとりの体質に合う漢方薬を処方いたします。

《治療スケジュール》

- ・初診時に身体測定、血圧測定、血液検査、その他必要な検査（心電図、頸動脈エコー、腹部超音波検査等）を行い、合併症の評価を行います。
- ・身体測定、肥満による合併症や健康障害の有無により、食事療法・運動療法、薬物治療など、個別に治療方針を提案させていただきます。
- ・合併症の程度により、精査が必要な際は他の医療機関へご紹介させていただく場合がございます。
- ・保険適用に関しましては、すべて診察した医師の判断になりますが、ご相談の上、自費診療で保険適用外の処方などは対応可能です。

《受付》

お電話か Web 予約にてお申し込みください。

ご不明点、ご質問等ございましたら、下記までお問い合わせください。

電話 045(911)3232

WEB 予約 当クリニックホームページ内の「CLINICS」の予約ページからご予約ください。

<https://tsuchiya-kinen-clinic.com/>

